

総会開催

新会長に佐藤建夫氏就任

去る七月六日、静岡県熱海温泉・金城館にて宮代会の総会が午後三時から開かれた。総会は、田川会長の挨拶、次いで神馬学長の挨拶の後、議事に移り、滞りなく終了した。議事の概要については、次の通り。

- 一、平成十三年度事業報告
○平成十三年六月十六日 幹事会 (東京国際フォーラム)
○平成十三年七月七日 総会 (館山寺温泉・山水館 欣龍)
○平成十三年十月六日 幹事会 (大学・学友会館)
○平成十三年十一月二十五日 臨時総会 (別所温泉・七草の湯)
○平成十四年一月十三日 新春懇親会 (東京・ホテルインターコンチネンタル東京ベイ)

二、平成十三年度決算報告
別紙の通りの報告があり、承認された。

三、平成十三年度監査報告
小山監事から平成十三年度の帳簿、資料等の厳正な監査の結果、公正である旨の報告があり、承認された。

四、平成十四年度事業計画
○平成十四年六月一日 幹事会 (大学・学友会館)
○平成十四年七月六日 総会 (熱海温泉・金城館)
○平成十四年六月一日 幹事会
○平成十四年十一月下旬 臨時総会
○平成十四年一月十二日 新春懇親会

五、平成十四年度予算案
別紙の通り、予算案の提示があり、承認された。

六、平成十四年度役員
次の通り、承認された。

- (敬称略 ☆印は新任)
会長 ☆ 佐藤 建夫 (埼玉)
幹事 ☆ 佐々木 英子 (宮城)
大塚 敬右 (埼玉)
國井 誠 (山形)
大谷 励子 (長野)
小笠原 眞雄 (栃木)
北嶋 弘一 (京都)
☆ 神山 英一 (岩手)
☆ 金城 英三 (沖縄)
菅野 恭次 (茨城)

- 幹事
速水 友益 (埼玉)
矢島 節子 (群馬)
根本 利美 (福島)
小川 佳文 (千葉)
中丸 芳一 (福島)
根本 勝 (茨城)
鈴木 春明 (千葉)
☆ 奈須 寿美恵 (埼玉)
☆ 小山 保 (埼玉)
監事
田川 鋭治 (静岡)

退任監事
穂積 俊夫 (東京)

退任幹事
黒澤 近 (茨城)
佐山 攻 (栃木)
富永 京太郎 (東京)

永年に渡り宮代会監事職を担当された穂積俊夫氏が勇退された。御尽力に衷心感謝の意を表したい。

当日は、宮代会総会終了後の午後四時から後援会の理事会が開かれ、また、午後六時三十分からは宮代会、後援会、大学側の出席者を含めて、総勢七十一名の大懇親会が和やかに賑やかに行われ、旧交を温め、懇親を深めた。
大学側からは、大川理事長、神馬学長、廣瀬教務部長、船橋学生部長、渡辺図書館長、鈴木総務部長、藤田財務部長、大場入試室長、酒井財務部長補佐、松本入試課長、栗本教務課長、渋谷総務課長、倉島経理課長、飯島総務課員が出席した。
また、神馬学長夫人も出席され、

懇親会に彩りを添えていただいた。翌日は、あいにくの天気の中、箱根を観光した。湿生花園では勿忘草の可憐な姿に心を洗い、大涌谷では黒卵を食し、寿命を七年延ばした方もいた。
特筆すべきは、大川理事長からご紹介で、三英社製作所(株)・大場相談役のご案内の下、本物のD51(SL)を見学したこと、そして歴史ある箱根神社の社殿にて特別参拝をしたことである。御好意により、大変貴重な体験をすることができ、参加者一同、有意義なひと時を過ごした。

平成十四年度 宮代会

会費納入のお願い

- 年会費 壹万円
○納入方法 郵便局より振込、又は現金書留による郵送。
○振込先 口座番号 00120-6-114124
加入者名 日本工業大学宮代会
○郵送先 〒345-8501
埼玉県南埼玉郡宮代町
日本工業大学内 学園台四―一
宮代会事務局
※同封の振込用紙により九月末日までにお振り込みください。
※お問合せ先
○四八〇(三三)七五〇四
日本工業大学経理課長 倉島

## 新会長挨拶



会長 佐藤建夫

宮代会会員の皆様、盛夏の折に新入会員として入会致しました佐藤建夫でございます。どうぞ宜敷くお願い申し上げます。また、過日の総会にて会長の大役を指名いただき、その任に当たることになりました。皆様のご協力を賜り任期満了まで事業計画に基づき精励する所存です。重ねてお願い申し上げます。

さて、本会では総会終了後に年一回のペースではあります。が、「宮代会会報」を発行して全会員の皆様に活動状況・役員構成・大学の近況などをお知らせしております。今年で第五号をお届けする運びになります。会員数は二七〇名を有し、和の精神と品位を尊重して会員相互の親睦を図り、大学の発展に寄与することを目指しているところであり、大学の皆様にもご高承の通り、大学は平成一九年に迎える創立百周年に向けて準備をしているところであります。本会も年会費の一部を積立金会計に繰入して予算化しております。ただ残念ながら収支報告書

を点検する限り、会費納入者が九十余名に留まっているのが現状であります。宮代会事務局からの会費納入のお願いもありませんが、私からも気持ちよくご協力いただけることを衷心よりお願い申し上げます。

冒頭よりお願いで恐縮でございますが、本会の最大の目的は親睦であります。従って総会は勿論のこと臨時総会・新春懇談会等の年度事業を推進するに当たり「明るく楽しく元気よく」を合言葉にして前進しようではありませんか。宮代会が元氣であることが現役の後援会に或いは工友会に刺激となり、それぞれの組織が相乗効果を発揮すれば、大学を中心とした日工大ファミリーの形成がより強く意識されることになり、多くの関係者が大学の行事等にも参加したい気持ちになるでしょう。

最後にになりましたが、平成十三年度に卒業されました理事・支部役員歴任の方々の宮代会への入会をお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

\*\*\*\*\*

「宮代会会報」は、平成九年から毎年一回、総会後に発送しております。昨年度は都合によりお休みいたしました。平成十四年度の第五号から再開することになりました。会員の皆様には、大学の近況をお知らせすべく、大学の広報誌等と併せてお手許にお送りいたしますので、倍旧のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。（宮代会事務局より）